

あまでうす

『変容』

若い頃（二十〜三十代）は、笠信太郎著『もの見方について』や、外山滋比古著『思考の整理学』などを読みあさり、

変容（メタモルフオーゼ）と言え、好きなオランダの画家エッシャーの描いた『メタモルフオーゼ』という絵が、ハーグの中央郵便局の壁面に描かれております。

いましよう。こういう方式が使われた映画も多くあるようでございます。

『あやかし』を書いたといっても過言ではございません。

ができるのでございます。ちなみに、これら曲はレコードやエアチェックしたカセットテープで持っております。

風地蔵新聞

始めました

大橋 美紀

令和2年元旦より私が始めたことがあります。

けに挑戦してみようと思ひ作り方を調べてみると、米ぬかに食塩水を、3〜4回に分けて入れては混ぜて、だし昆布に粗挽き唐辛子を入れて野菜のへたなどクズ野菜も入れて発酵をさせるのですが、今はもうすぐ漬けられる、発酵済みのぬか床が売っています。

12月31日の朝、買っておいしたぬか床をタツパに写し手をしつかり洗ってコネコネ混ぜ洗っておいしたきゅうりをまるまる一本、大根はカットして皮付きのまま床の中に入れました。

少しワクワク感。そして大根。色は白なので変わらないが手の食感はずいぶん根とは違っているのが分かりました。

ぬか漬、私は色々な物を漬けてみました。半熟のゆで卵をガーゼに包み漬けたり、アボガドは半分に分けて種を出しこれもガーゼに包み漬けます。

小さな弾丸キツカー

佐藤 凱翔

4月5日久留米市にある水天宮で蓮雨(れい)くんのお宮参り。全国にある水天宮の総本宮は、実は久留米。らんちゃんもおおちゃんも同じように久留米水天宮でお宮参りした。今回の蓮雨くんは、初の男の子。らんちゃんもおおちゃんも無事お参りできるかな？

ドンツ！と太鼓の音が始まる。音にびっくりしたおおちゃんが「ふえーん」と泣き出した。一番恐い物知らずに思えるあおちゃん、一番怖がりさん。パパにしつかりしがみつき離れない。蓮雨くんもちよこつとふえふえ言っている。蓮雨くんは、とても甘えん坊。そんな蓮雨くんはメロになって、ママ。この前言った「何歳になっても抱っこする！」と。目指せマザコン。蓮雨くんやね！と言ふとニタニタしてたママこれを見ながらまたニタニタするのだらうね。話は、お宮参りに戻り読み上げられる住所どころごとと車で話してた久留米の住所より小郡を書こうかな。いやまてよ、新しい家の住所にしよう！と朝倉の住所に。読み上げられた時の新鮮な感じがよかった。いままではらんちゃんもあおちゃんも女の子でおこには赤い点をつけていたけど蓮雨くんは男の子。黒い点が付けられた。元氣一番で大きくなりますように！蓮雨

くんは、首の力が強い。あれ？首すわってる？って思うほどしつかりしている。そしてもちろん足の力も強い。キツクキツクをする。生まれて一ヶ月で90度回る。パパの夢の中に出てきた蓮雨くんの未来の姿、サッカー選手になり弾丸フリーキックを蹴っていたフツキがけたような弾丸を蓮雨くんが。そんな夢を見てしまう

ママはきつと外国に行っているんだらう。アメリカ？スペイン？どこにいるんだらう。

川風

しらいしみほ

コロナの突風がまだまだ重くのしかかる今。

終わりの見えない得体的知れないものに大きく、惑わされ痛めつけられています。人命優先。

しかしこれを書いてる緊急事態宣言が出されて何日も経つ現段階で、国が最低限保証するものではなく、すべて市民に丸投げ同然の自己責任となったから大変なことになっていきます。

誰もが思うであろう、感染の危機感にもまだ大きく差があるようです。

コロナに感染するか、生活苦でどうしよう

ほど蓮雨くんは、強くてたくましい首と足の持ち主。そんな蓮雨くんが今、横のベビーベットで寝ている。「ふんごっ！」と言っている。次のミルクまであと一時間ちよい。今にも起きそうだ。ママは、ふあふああくびしている。スマホで外国のドラマを楽しそうに見てる。話しかけたら「うん」と言う。時差がある。

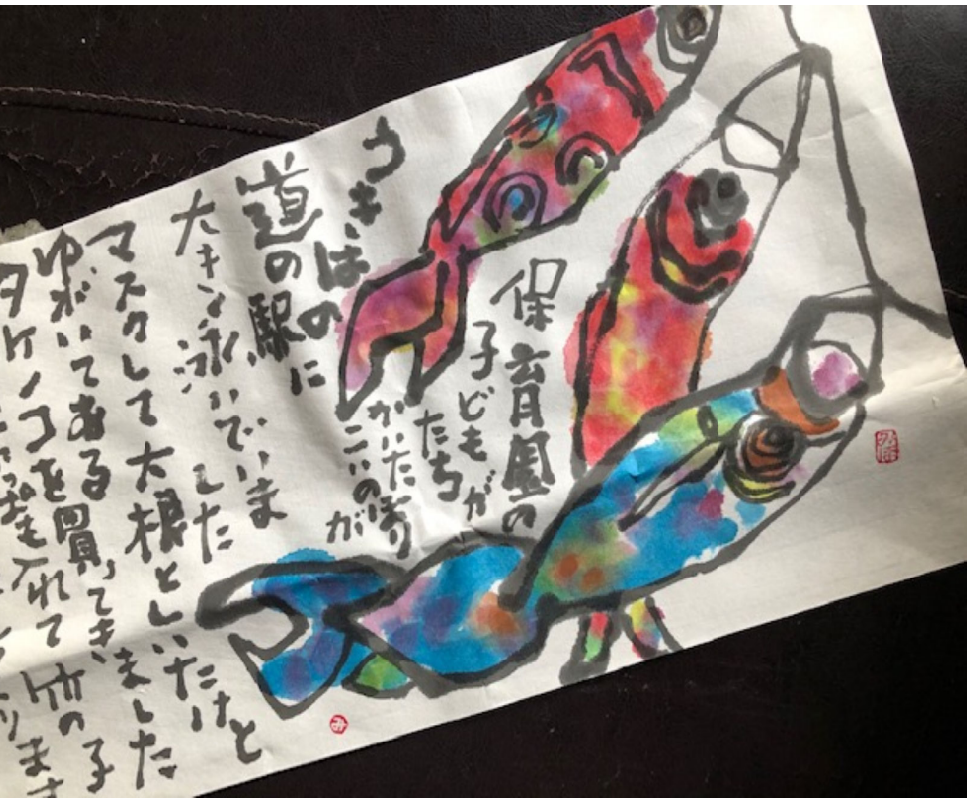
もなくなるかの

2重の恐怖を余儀なくされる貯えのないわたし。災害後のめどが付いてもいない土地の方々。頭の中は、日を増すごとに、疲れ果て、平常心を取り戻すかのごとく、手洗い、マスクのみを呪文のように信じて繰り返しています。

有名人がコロナウイルス感染で亡くなつて、カネが有り余つていても、コロナウイルスの前にはどうすることもできないと、証明されました。

しかし、カネさえあれば、感染する確率が低くなるのは明らかです。休業補償さえあれば、働く宝の人材も、かなり救えます。

ウイルスには一番すごい力を発揮するであろうマスクも手洗いも、世界を揺るがすコロナウイルスの化け物の前では頼りなく写り、でもそこにしがみついている生きなければならぬ今、先の見通しもなく不安に押しつぶされそう毎日な



ら生かしていきな。テレビのない我が家では、スマホのニュースや、SNSでものすごい量の情報から、自分が知りたいことや、様々な意見を日々見るしかすべのない毎日を送っています。テレビも然り、なるほどと思える発言もあれば、惑わすコメントが飛び交っている、これが疲れるものとなのだと腹立たしくなることさえあります。とにかく近しい人と話し、いつでも正しく判断できる精神を保つしかない。長期戦に備えて、油断は禁物ですが、最低限のルールを守り、心の平和をどうにか繋げていきたいものです。きのう、かいとが急に雨で休みになり、米を買いに行つた先で、子どもたちが書いて作ったこいのぼりが川の上を泳いでいるのを、車窓から眺めました。帰ってすぐに、よし、

こいのぼりを作ろう！と言っています。誰かって、パパのカートがです。こうみえて、折り紙や工作が上手を超えた域です。れいくんのオムツ捨てに入れたビニール袋を子どもたちとふくらませていきます。どうなるのか黙ってみていました。BA！みて、しばらくすると、弾んだ声が飛んできました。なんと、広告をちぎって膨らませたビニール袋に貼ったのが、ウロコと目。ポールを新聞紙を固くして、先っぽには風車が付いています。李恩も遊びの天才だと言われてきました。が、どちらかと言えば外遊び。さっそくベランダの洗濯ポールに取り付けて、隣の家の屋根より高い鯉のぼりの完成です。つい、コロナウイルスのことなど忘れてしまっていました。

お便りします

こんにちはは、いつも新聞お便り有り難うございます。白石家は3人目のお孫さんがお生まれになり、一段と賑やかになられたことでしょうか。今はコロナが拡大して本当にこわいですね。

うまい。状況が目に見え、浮かぶよう出しすごく努力していると思う。娘さんもすごく良いんだけど、特にこの人が良い。
(板谷さん)

まさか、新型コロナウイルスがこれほどにまでなるとは思ってもいませんでした。白石家も生まれて一ヶ月になるベビーちゃん。そして、上のらんちゃんとおおちゃん。家の中が大変でしょうね。目に浮かびます。この頃お散歩をされていらつしやる方が朝も昼も夕方もふえています。小さなお子様連れやご年配の方、若い男性や学生さんと体を動かしたり自然を楽しんでいらつしやったりと、見ていてほっこりします。

ムスリップです。又、笑顔があふれる日本そして世界、風地蔵が戻ってきます。
(大橋)

刀もだしてもらえないのしらなかつたです。コロナが落ち着いたまま。息子に言ったらおれも行くと言っていました。
(鎌澤)

食品の買い物以外は家にいるようにしております。
鎌澤さんはお店の接客がおありですから、より一層お気を付けて下さいね。
(春日市 村山さん)

ちよつと立ち話

娘さんの旦那さん、若いのに文才あるし、

新聞久しぶり読んだけど、このリーちゃんというの社長さんの娘さんなのね。らんちゃんあおちゃんがお孫ちゃんなのね。らん、あおの下に何が付くの？
2文字なのね。で何人目が生まれたの？
3人目。じゃあ3人目も2文字なのね。
(エステのお客様)

風地蔵でも5月のイベントも延期となります。たくさんの方が楽しみにしていらつしやる「昭和のタイ

奥田さん、こんな日もあります。英気を養って来年頑張りましょう。
関の伝承館で、



悟道館のみんなへ

佐藤 李恩

慎司先生お元気でですか？
いま、25歳であつたという間に時が過ぎます。

剣道を引退して6年が経ち、何度も剣道をしようと思いつた。4年前に1度、福岡で試合に出ました。
すぐに妊娠発覚して、出産してから今度こそは！と思いつつ3人目を出産しました。でも今回こそは剣道を始めたいなと思つています。毎日剣道をしていく頃のDVDを見ています。私は、剣道を始めた

のは中1の夏です。最初は全く興味がなかつた。ただ体力が小さい頃からありすぎるため悪さばかりするから親が担任の先生に言つて始めたのがきっかけです。
部活の子たちは、小学生からしている子が多くて、笑いのものがありました。
学校では悪い意味で評判の私が、剣道をすると、上手く足は出ないし、皆みたいにしてスパーンと打てないし、ただ負けず嫌いが強く、担任でもある顧問が1から教えてくれました。部活量だけじゃ皆に追いつかなくて、日曜日以外はほぼ色んなところで練習をしていました。

中3になつて悟道館に入つて慎司先生と悟道館の皆と出会いました。
負けず嫌いだけど、稽古が始まるまでは、いつも自分との葛藤の日々でした。
今日休みみたい。と毎日繰り返してました。稽古前は憂鬱でご飯も喉を通らなかつたのを覚えてます。
でも、稽古が終わると今日も頑張つた！と楽しかった！と言う私。
家に帰ってからは毎日欠かさず3キロは必ず走りました。
いま思えば中学時代も高校時代もいい思い出でいっぱいです。今では昔に戻りたいとも思わなくなりました。現役の時には考えも

しなかつたです。でも、こうやつて剣道に出会い、ここまですべての成績をのこせたのも周りの支えや教えていただけの先生方、張り合える仲間。稽古になつてくれる相手、いつも挫折しようとする私に必死になつてくれた親がいたからここまで来れたんだと今でも感謝しています。
この考えは間違っているのか正しかったのか今でも分かりませんが、私の負けず嫌いは、剣道を強くさせました。
剣道は、人としても成長させてくれました。いま、このコロナで中々稽古もできない

状態ですが、いまがきつと勝負です。ラッキーと思つて寝ているのか、1日も遅れないように頑張ろうと自主練するの。か。分かれ道です。一刻も早くこの状況が終息するのを願っています。いましかない剣道人生楽しんでください！！

